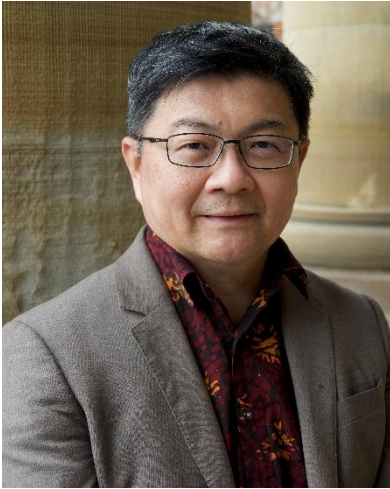


## \* ゲストスピーカー



クイック・チェン・チュウイ氏は、マレーシア国民大学国際関係学教授であり、同時にジョーンズ・ホプキンス大学高等国際関係大学院 (SAIS) 外交政策研究所の客員上級研究員も務める。現在、2025 年の国際交流基金東南アジアパートナーシップ (JFSEAP) フェロー (2025 年 9 月～2026 年 2 月) として、京都大学東南アジア地域研究研究所にて在外研究に従事している。クイック教授の研究は、非大国の連携選択、アジアの安全保障、国際関係に焦点を当てている。また研究成果は、*International Affairs*, *Pacific Review*, *Chinese Journal of International Politics*, *Journal of Contemporary China*, *Contemporary Southeast Asia* など

の査読付き学術誌に掲載されている。著書として、近著に *Theorizing Hedging: Explaining Shifts and Variations in Alignment Choices* (Cambridge)、*Rivers of Iron: Railroads and Chinese Power in Southeast Asia* (California, 2020 年。David M. Lampton と Selina Ho との共著)、*Institutionalizing East Asia* (Routledge, 2016 年。Alice D. Ba と Sueo Sudo との共編著) がある。クイック教授は、*Contemporary Southeast Asia*, *Australian Journal of International Affairs*, *International Journal of Asian Studies* ほか複数の国際学術誌の編集委員を務めている。セント・アンドリュース大学で M.Litt.を、ジョーンズ・ホプキンス大学で Ph.D.を取得している。2023 年以降、スタンフォード大学の国際関係 (IR) の分野における世界トップ 2% 科学者に選出されている。

## \* 討論者 1

佐竹 知彦 青山学院大学国際政治経済学部 准教授

應義塾大学法学部卒業後、同大学大学院法学研究科修士課程、オーストラリア国立大学太平洋アジア研究所博士課程修了 (政治学・国際関係論)。2010 年防衛研究所入所、2015 年より同主任研究官、2023 年より現職。その間、防衛省防衛政策局国際政策課部員、慶應義塾大学法学部非常勤講師、オーストラリア国立大学豪日研究センター客員研究員、法政大学グローバル教養学部非常勤講師、一橋大学法学部非常勤講師等を歴任。最近の著書として、『日豪の安全保障協力―「距離の専制」を越えて』(勁草書房、2022 年)、「Explaining the difference between Japan-Australia and Japan-ROK security cooperation」, *Pacific Review* (September 2024) など。

## \* 討論者 2

ロート・アントワンは、東北大学大学院法学研究科に特任フェローとして務めている。彼の研究および教育は、中国の対外関係、東アジアの国際政治、そして同地域における国際秩序の変遷に焦点を当てている。ジョージ・ワシントン大学にてアジア研究の修士号を、東京大学にて国際政治学の博士号を取得した。著書に *A Hierarchical Vision of Order: Understanding Chinese Foreign Policy in Asia* (ブリストル大学出版局、2023 年) がある。

## \* 司会

佐橋 亮 東京大学東洋文化研究所 教授

東京大学大学院博士課程修了、博士（法学）。専攻は国際政治学、特に米中関係、東アジアの国際関係、国際秩序論。2025 年 1 月より現職。東京大学未来ビジョン研究センター教授を兼任。土地等利用状況審議会委員、科学技術外交推進会議委員、日本国際政治学会理事、日本国際交流センター理事、経団連総合政策研究所客員研究委員、読売新聞読書委員、全米アジア研究所諮問委員・『アジアポリシー』誌編集委員を兼ねる。これまで、スタンフォード大学、ウィルソン国際学術センター、ソウル国立大学等で客員研究員、経済産業研究所にてファカルティフェローを歴任。著書に『米中対立：アメリカの戦略転換と分断される世界』（中央公論新社）、『共存の模索 アメリカと「2つの中国」の冷戦史』（勁草書房）、編著書に『トランプのアメリカ』（東京大学出版会）、『世界の岐路をよみとく基礎概念』（岩波書店）、『冷戦後の東アジア秩序』（勁草書房）、訳書にアaron・フリードバーグ『支配への競争：米中対立の構図とアジアの将来』（日本評論社）など。